

# 杉並農人

Suginami Nōjin

第13号





# 杉並は農家が素敵だ。

杉並には、地域の人たちとの「ふれあい」を大切にする農業者がいます。

学校給食に新鮮な地元野菜を届けて子供たちの「食育」に一役買い、

収穫体験などを行って都市農業の「今」を伝えています。

農産物直売所や即売会では、自慢の品を威勢良く販売する声を響かせています。

杉並区の農地面積は、23区内で5番目の広さとなります。

都会でがんばる杉並の農業者を“杉並農人”と呼び、紹介してまいります。

## 杉並区の農業 DATA

・農家戸数：135戸 ※平成31年4月現在

・農地面積：41.99% ※平成31年4月現在  
(419,900㎡) ※農地のある区部11区で5番目の農地面積  
※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い

・野菜の生産量ベスト3 (平成29年産)  
1位 トマト …………… 89トン(89,000kg)  
2位 ダイコン …………… 84トン(84,000kg)  
3位 ナス …………… 78トン(78,000kg)

・果物の生産量ベスト3 (平成29年産)  
1位 柿 …………… 11トン(11,000kg)  
2位 キウイフルーツ 5トン(5,000kg)  
2位 栗 …………… 5トン(5,000kg)

## 野菜作りの楽しさを伝える「井草体験農園」

### 野菜作りを学べる「農業体験農園」

上井草駅から徒歩6分。住宅街を抜けると目の前に「井草体験農園」の看板を掲げた大きな農地が現れる。畑の中は区画ナンバーが書かれた番号札で整然と区分けされ、どの区画にも収穫を待つ大根やブロッコリーなどの立派な野菜が育っていた。

この農園は、農家から農作業を学べる「農業体験農園（※1）」だ。現在、100人を超える利用者が、農園主の井口明さんから指導を受けながら野菜作りを楽しんでいる。

「一人当たり約25.2㎡の区画で、春夏はトマトやキュウリ、秋冬はキャベツや白菜など、年間20種類以上の野菜を選んで栽培しています。家族での利用もできますよ」と井口さん。取材中も次々と利用者が訪れ、自分の区画で作業に精を出していた。

井草体験農園では、年間約20回の講習会を実施している。利用者は農業の専門知識を得ながら年間一定の

利用料（※2）で野菜作りができるので、「初心者でも安心」と好評だ。講習会は各回、複数の日程を組んでおり、忙しい人でも参加しやすいよう工夫している。必要な苗・肥料・資材や基本的な農機具は農園に備え付けなので、手軽に畑に通えるのも人気の理由の一つだ。

※1：農業体験農園：制度について、詳しくはp5の特集記事を参照

※2：井草体験農園の年間利用料（令和2年3月現在。いずれも税込）：区民38,260円、区民以外49,260円。（20歳以上で定期的に畑に来られる方が対象）

### 28年間の農協勤務を経て、夫婦で農園をオープン

井口さんの家は、井草で10代前から続く農家で、父・繁義さんは、もともと植木を栽培していた。「いずれは農家を継ぐ心づもりで、大学卒業後は農業協同組合に就職しました。農協では金融業務を担当し、これからの農業



▲ 体験農園で育てる野菜を選定するため、自分の畑で、さまざまな野菜を試験栽培している。「この黄色いカブはボトフに最適。美味しい品種です」と井口さん。



▲ 講習会では、利用者の区画を回って丁寧に質問に答える。



▲ 令和元年の杉並区農業祭で開催された品評会で、井口さんの栽培したダイコンは「区民賞」に選ばれた。

### 井口 明

昭和36年生まれ。日本大学卒業後、農業協同組合に入職。28年間の農協勤務を経て、平成24年に就農。平成26年、井草体験農園をオープン。現在、妻・優子さんと約69.4㎡（6,942㎡）の農地で体験農園を運営。また、約51.8㎡（5,187㎡）の自作農地で母・光江さんと出荷用野菜作りをしている。平成28年度杉並区認定農業者。

井草体験農園：杉並区井草5-16



経営について考える機会に恵まれたと思います」と振り返る。

平成24年、井口さんは28年間の農協勤務を経て50歳で就農し、「農業体験農園」の開設を決意する。「植木栽培をしていた父との衝突はありました。でも同じ農地を活用するなら、美味しい野菜を作る楽しみを近隣の人と共有したいという思いから父を説得しました。」勉強の場を探中で、井口さんは都内で農業体験農園を先駆けて始めた練馬区の先輩農家を、全国農業会議所の相談室から紹介された。妻・優子さんと二人で実際にその農園で区画を借り、先進的な体験農園の仕組みを一から学んだという。「並行して農業大学などで、野菜栽培の理論と技術について研修を受け、2年間を勉強に費やしました」と井口さん。その努力が実り、平成26年8月、夫婦二人三脚で井草体験農園をオープンすることができた。優子さんは現在、農園の事務をこなし、明さんを支えている。加えて利用者のちょっとした相談役として、農園になくしてはならない存在になっている。

### 採れたての野菜が、みんなを笑顔に

54区画から始まった農園は、現在114区画にまで増えた。利用者の自主性を重視し、除草作業や農薬散布などの大変な作業も利用者自らが行う。その傍ら、「うまく野菜が育たず未収穫になった方のために、私が予備の野菜を作っています」と、温かい配慮を忘れない。種まき期には利用者の家族や知人が多数やって来て、農園は賑わいをみせる。また夏と秋には園内で、収穫野菜を使用した食事会も開催する。採れたての野菜を小さい子供から大人まで集まって食べる瞬間は、みんなが笑顔になるという。井口さんが体験農園を開いて良かったと思える瞬間でもある。「さまざまな年代や職種の人が野菜作りに通う、この農地が杉並の一つのシンボルになれば、うれしいです」と、井口さん。今後は、「別の圃場（ほじょう）でタケノコ掘りやブルーベリー摘みができれば、みんなに喜んでもらえるかな」と、利用者思いの展望を聞かせてくれた。

# 農業体験農園とは

農業体験農園は、農園主（農家の方）の指導を受けながら、一人当たり約20㎡の区画を耕作し、農作物の栽培・収穫を行う農園です。週1回程度、農作業や野菜栽培についての講習が開催され、必要な苗・肥料・資材や基本的な農機具などは農園に備えてありますので、農作業未経験の方でも、年間一定の料金で、安心して、さまざまな野菜作りを楽しめます。区は、農業体験農園の開設に要する費用や運営費用の一部について補助金制度を設け、取り組みを支援しています。

現在、区内には井草体験農園（本紙 P3~4で紹介）と、今川体験農園の2園があり、「園主の工夫と丁寧な指導のおかげで、農の魅力を実験できる」と利用者から大変好評を得ています。

※農園に空きが出た場合等、募集します。募集告知は「広報すぎなみ」及び区公式ホームページに、掲載予定です。



農園名	所在地
井草体験農園	井草 5-16
今川体験農園	今川 4-18



▲ 週に1回程度、週末を中心に講習を開催



▲ 自分の区画で農作業する利用者の皆さん

## 「区民農園」との違いは？

区民農園は、区が区民に畑を貸し出し、自身で野菜や花などを栽培する農園です。区画は一世帯当たり約10㎡で、鍬などの基本的な農具はあるものの苗や種などはすべて利用者が用意します。区内には6カ所の区民農園があり(令和2年3月現在)、3年に一度、利用者を募集しています。

※利用に当たっては一定の要件があります。



▲ ずらりと並ぶ鍬。農具や苗・種は農園主で用意している

## MARKET SCHEDULE 2020

# 杉並産の野菜を 食べてみたいと 思ったら!



直売所以外でも、即売会などで杉並産の農産物を買うことができます。ぜひ足を運んでみてください。



開催日	イベント名	場所	販売農産物	問合せ先
毎週火曜日 9時半~	JA東京中央杉並中野支店即売会	JA東京中央杉並中野支店前 (桃井2-3-4)	野菜・草花	ファーマーズマーケット荻窪 TEL. 03-5349-8791
毎週木曜日 10時~	JA東京中央城西支店マルシェ	JA東京中央城西支店1階 (成田東5-18-7)	野菜	JA東京中央城西支店 TEL. 03-3392-7271
毎月第3土曜日 11時~17時	座の市	座・高円寺(高円寺北2-1-2)	野菜	座・高円寺 TEL. 03-3223-7500
毎週火~土曜日 10時~16時半	ファーマーズマーケット荻窪 杉並産農産物販売コーナー(常設)	ファーマーズマーケット荻窪 (阿佐谷南3-13-2)	野菜・草花 加工品	ファーマーズマーケット荻窪 TEL. 03-5349-8791
3月27日(金) 10時~14時	春の草花植木野菜等即売会	杉並区役所本庁 西棟玄関前広場・南側広場	野菜・草花 植木(予定)	産業振興センター都市農業係 TEL. 03-5347-9136
5月3日(日) ~5日(火)	大宮八幡若葉祭り・植木市	大宮八幡宮(大宮2-3-1)	草花・植木	大宮八幡宮 TEL. 03-3311-0105
5月30日(土) 10時~14時	花と緑の井草まつり	井草森公園(井草4-12-1)	野菜・草花	東京商工会議所杉並支部 TEL. 03-3220-1211
6月14日(日) 11時~16時	産業マルシェ	産業商工会館 (阿佐谷南3-2-19)	野菜	(一社)杉並産業振興運営協会 TEL. 03-3393-1501
6月20日(土) 21日(日) 10時~16時	杉並グリーンマーケット	阿佐ヶ谷神明宮 (阿佐谷北1-25-5)	野菜・草花	阿佐ヶ谷神明宮 TEL. 03-3330-4824
6月下旬・7月初旬 10時~14時	杉並中野生産部会即売会	杉並区役所本庁 西棟玄関前広場	野菜・草花	ファーマーズマーケット荻窪 TEL. 03-5349-8791
7月初旬 10時~14時	杉並区グリーンクラブ即売会	杉並区役所本庁 西棟玄関前広場	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL. 03-5347-9136
7月初旬 10時~15時	長泉寺ほおずき市	長泉寺(上高井戸1-18-11)	野菜・草花	長泉寺 TEL. 03-3304-9825
7月中旬 10時~14時	城西生産部会即売会	杉並区役所本庁 西棟玄関前広場	野菜・草花	ファーマーズマーケット荻窪 TEL. 03-5349-8791
7月18日(土)予定 10時~	永福和泉区民センターまつり	永福和泉区民センター (和泉3-8-18)	野菜	永福和泉地域区民センター協議会 TEL. 03-5300-9412
7月26日(日)予定 11時~	障害者福祉会館夏まつり	障害者福祉会館 (高井戸東4-10-5)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 03-5347-9136

この他、詳細未決定の即売会がありますので、随時、「広報すぎなみ」杉並区公式ホームページ又は直前の即売会等でご確認ください。天候等諸事情により、中止もしくは延期になる場合がございます。



## 杉並農人 第13号

---

令和2年3月

企画：杉並区

制作：NPO 法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

協力：杉並区農業者（JA 東京中央城西生産部会、JA 東京中央城西地区青壮年部、JA 東京中央杉並中野生産部会、JA 東京中央杉並中野地区青壮年部、井草園芸研究会、高井戸花卉研究会、杉並区グリーンクラブ）、JA 東京中央、杉並区民の皆さん

◎お問い合わせ

杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目 2-1 Daiwa 荻窪タワー2F TEL：03-5347-9136

参考：杉並区発行「ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ2020」

※杉並区 HP でも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。